

# ぬまづ憲法9条の会

208号  
6月1日 発行  
事務局  
神田健夫  
055-921-7755

## 米タイム誌の記事まで 岸田政権変更させる

アメリカの雑誌「タイム」は、岸田総理大臣にインタビューした特集記事を九日、ウェブサイトで公開しました。

特集記事の中のタイトルは「岸田総理大臣は、平和主義だった日本を軍事大国に変える」としていました。

この記事に日本の外務省が抗議？

その後、タイム誌は「岸田総理大臣は、平和主義だった日本に国際舞台でより積極的な役割を持たせようとしている」と変更しました。

タイム誌は、抗議を受けて「さまざまな理由でウェブ版のタイトルや記事は更新することがある」と説明

しています。

タイム誌のタイトルは  
事実を表現している

皆さんはどう思いますか。敵基地攻撃保有に反対する人は、タイム誌の変更前のタイトルは「その通り」と考えています。

岸田政権は専守防衛から、日本を守るためには、安保法制大転換し、敵基地攻撃能力を保有すると米国に約束し、国民にも公表しています。それでも、岸田政権は、安保3文書改訂後も、「専守防衛」だと主張しています。

岸田政権に都合の悪い記事、報道等には発行者、スポンサーに圧力をかけています。最近では国内でも、

放送法を使って圧力をかけ続けて。

### 世論操作に 放送法の新解釈？

放送法が定める「政治的公平」の解釈に関する総務省の行政文書をめぐり、高市大臣は参院予算委員会で、総務大臣当時の秘書官らに確認した結果、「政治的公平」に関する説明を受けた事実はなかったと重ねて文書の内容を否定し、捏造と発言しています。

しかし、磯崎首相補佐官は、TBSのサンデーモーニングをけしからん番組を取り締まるスタンスを示す必要がある」と述べており、官邸の方針が明白です。総務省文書であり、政府の介入は明白です。放送法根拠にした言論統制はできない。憲法で禁止された検閲に相当するからです。

最近の朝の報道ニュースでは重要な政治問題の報道が少なくなっています。メディアが、政権の介入だけでなく、自己規制、忖度することは、言論統制につながります。

### 「今こそ停戦を」

東京新聞 シヤパン・タイムに意見広告

東京新聞がシヤパン・タイムに意見広告を出しました！

G7首脳宛に大使館にも提出しました。

東京新聞5月13日と、シヤパン・タイム5月19日号に

「今こそ停戦を」の意見広告を掲載しました。この英字新聞

は広島サミット会場とホテルにも配られます。またG7の各国

首脳宛にも宣言文と署名7454筆を提出致しました。



### 日本を戦場にするな

戦争させない 憲法壊すな

沼津の会 第79回

日時 6月11日(日)

13時30分

会場 沼津中央公園

集会・スタンディング

○大軍拡・改憲は戦争への道

○9条改憲許さない

○安保3文書改定撤回せよ

○ロシアはウクライナ侵略を止め即時撤退

雨天中止

土曜日・駅頭

スタンディング

場所 JR沼津駅南口

井上靖記念碑前

時間 13時30分

14時15分

6月3日 10日

17日 24日

いずれも土曜日

プラカードを持って立つても、腰掛けても参加出来ます。

雨天中止

あなたの思いを

行動に

# 活動を活発化させた 統一教会

## 活動を停滞させていたかに見えた統一教会

統一教会(正式名称…世界平和統一家庭連合以下統一教会)は安倍晋三銃撃事件以降活動を停滞させていたかに見えたという方もいるだろう。

だが、水面下では活動を活発にしていたのである。

それが韓国北部の加平で5月7日に開かれた合同結婚式である。これは統一教会による約3年ぶりの合同結婚式である。韓国現地で取材した鈴木エイト氏によると「教団側は報道などおおくにも出さず、全く影響がないかのように、以前にも増した華美で盛大な式典を行ったということに驚きました」という感想だったそうである。

合同結婚式には約800人の日本人が参加したそう

である。

一方、合同結婚式に参加するためには費用が必要で、1世信者の参加費用が現在は70万円、2世信者は20万円だということだそうである。

統一教会は合同結婚式の裏で多額の収益を得ていたのである。教団施設周辺では特に日本のメディアを警戒する姿勢がみられたそうである。鈴木エイト氏によると「かなり警戒している、イベントの生配信映像も日本語だけ見られないようにしていました。また、普通の観光客が撮影するようない一般の展望台から教団の施設を撮影しようとしたら、それも制止されました」といった感じであったのだという。この様に統一教会は日本で安倍晋三銃撃事件があつて以降も日本の信者を多数動員して活動を活発にしていたのである。

### 統一教会に6回目の質問権行使へ

一方、統一教会に対し6

回目の質問権行使が実施された。6月12日までを回答期限に、教団の組織運営や献金、教団の活動拠点でもある「教会」の管理・運営の実態などに関して、合わせて156項目について尋ねた。

文化庁は去年11月から、質問権を行使した調査や被害者などから聞き取りを行っているが、引き続き「教団の十分な実態把握と証拠の積み上げが必要」としていて、解散命令請求の可否を判断する時期については、明らかにしていない。

統一教会は質問権などに対して封筒1通だけなど逃げるのではなく真摯に取り組むべきである。そうでないと被害者の救済に繋がらないのである。そして、この問題は解決しないのである。一刻も早く統一教会が真摯な姿勢を見せることを望むし、文化庁は解散命令の結論を出すべきである。

(稲葉健介)

## 講演会と映画のお知らせ

### 講演会

日時 7月2日(日)

13時30分

会場 蕪山時代劇場大ホール

「戦争は避けなければならぬ」

講師 柳沢協二氏

NPO法人国際地政学研究所理事長・元内閣官房

副長官補

協力券 500円

主催 「柳沢協二講演会」

実行委員会

### 映画

日時 7月16日(日)

一回目 開会10時30分

二回目 開会13時30分

上映時間 90分

会場 沼津市立図書館

荒野に希望の灯をともし

医師 中村哲さんの現地活動35年の軌跡

当日券 大人1400円

前売り 1200円

中学・高校生 800円

主催 オリブ・シヤム

共催 沼津母親連絡会

## ちよつと良いニュース

\*勝訴確定の辛淑玉さん

沖縄県の米軍基地反対運動をとりあげた番組「ニュース女子」で名誉を傷つけられたとして、制作会社のDHCを訴えていた人権団体「のりこえねつ」と共同代表の辛淑玉さんが1日、勝訴判決の確定

朝日新聞デジタル 5月1日)

### 対話による平和

沖縄希求

岸田政権が軍事力増強による抑止力の強化を進める一方、沖縄県議会は日本政府に対話と外交による平和構築の取組みを求める意見書を可決した。 赤旗 5月5日)

\*元気なうちに無罪に

袴田さんは二〇一四年再審開始決定した袴田事件の元裁判長・村山浩昭弁護士と対面し、村山さんは「袴田さんの健康状態が限界にあると感じ、釈放しかない」との結論にいたった」と振り返った。

(東京新聞 5月20日)